

電子情報工学科 設立記念シンポジウム

— 現代スポーツを支える電子情報工学 —

開催概要

2020
11 / 3
TUE 10:00
~
12:00

会場 オンライン開催
対象 一般、高校生、
本学教職員・学生



参加費
無料

企画内容 PLAN

第1部：南山大学理工学部での取り組み（10:00～10:55）

「チーム戦術と電子情報工学」 — 石原 靖哲（南山大学理工学部）

チームスポーツを電子情報工学が支えている事例をいくつか紹介したのち、「リアルなサッカーチーム戦術はプログラミングできるのか」という問題について議論したいと思います。



「VRを用いた バスケットボール用練習機器」

— 本間 大幹
（南山大学大学院理工学研究科）

バスケットボールをはじめとするチームスポーツの練習は、チーム練習と個人練習に大別できます。VR（バーチャルリアリティ）を用いた練習機器によって個人練習の幅を拡げ、練習の効率化を図る研究について紹介します。

Pick Up!

第2部 基調講演 （11:00～12:00）

「スポーツにおける理工学技術」

— 飯田 祥明
（南山大学体育教育センター）

「スポーツ」という言葉を聞いたとき、「理工学」を真っ先に連想する人はほほいないでしょう。しかし、スポーツの練習、試合、観戦、研究などには非常に多くの理工学技術が用いられています。本講演では、それらのテクノロジーを紹介するとともに、スポーツの研究者の立場から理工学を志す皆様への期待とメッセージを伝えさせていただきます。